社会福祉法人名古屋キリスト教社会館創立 65 周年記念講演

「平和」って、どうやってつくるの？

詩人とマジシャンと考える 平和のつくりかた

9/26（金）

時間　14：15〜15：50
会場　名古屋市緑文化小劇場
出演　**アーサー・ビナード**（詩人）
　　大友剛（ミュージシャン＆マジシャン＆翻訳家）

記念講演はどなたでもご参加いただけます。下の QR コードから事前にお申し込みください。
◆申し込み締め切り…
9 月 24 日（水）

詩人・アーサー・ビナードの言葉は、世界の“裏側”を見抜く顕微鏡。
大友剛のマジック、音楽、そして絵本に仕掛けられた不思議な装置たちが、
日常にひそむ「操作」と「解放」の力をあぶり出します。

90分の旅のあと、
あなたの“平和”は、少しちがう顔をしているかもしれません。

アーサー・ビナード

詩人。アメリカのミシガン州に生まれる。コルゲート大学卒業と同時に来日し、日本語での詩作を始める。第一詩集『釣り上げては』で中原中也賞、『日本語ぼこりぼこり』で講談社エッセイ賞、『ドームがたり』で日本絵本賞、『さがしています』で講談社出版文化賞絵本賞を受賞。紙芝居の脚本も手がけ、原爆の図をもとに制作した『ちっちゃい　こえ』が五山賞に選ばれる。ラジオの仕事も多く、「アーサー・ビナード　ラジオぼこりぼこり」が文化放送で毎週月曜日17:30に放送される。

「やばっ！」
トミー・ウンゲラー（著）
<好学社>

「ドームがたり」
アーサー・ビナード（作）
スズキ コージ（画）
<玉川大学出版部>

「なんなんなん？」
マック・バーネット（文）
カーソン・エリス（絵）
<小学館>

大友剛

ミュージシャン＆マジシャン＆翻訳家。自由の森学園卒業後、アメリカ・ネバダ州立大学で音楽と教育を学ぶ。卒業後、フリースクールのスタッフとして不登校、引きこもりの若者と共同生活をする傍ら、音楽事務所で作編曲、演奏、CM制作を手掛ける。2005年よりフリー。「音楽とマジックと絵本のコンサート」で活動。翻訳絵本に「ねこのピート」シリーズ（ひさかたチャイルド）、「カラーモンスターきもちはなにいろ？」（永岡書店）他。

「ねこのピート」
エリック・リトウィン（著）
ジェームス・ディーン（絵）
<ひさかたチャイルド>

「カラーモンスター」
アナ・レナス（作）
<永岡書店>

「ぼくはびっくりマーク」
エイミー・クラウス・ローゼンタール（著）
トム・リビテンヘルド（絵）
<ひさかたチャイルド>